

### 柔道女子 70キ級

# 上野連覇

# 日本勢、4個目「金」



女子70キ級決勝 キューバのエルナンデスに一本勝ちした上野雅恵＝北京科技大体育館 (共同)



ガッツポーズで引き上げる上野雅恵＝北京科技大体育館 (共同)



【北京13日共同】北京五輪第6日の十三日、柔道女子70キ級で上野雅恵(29)＝三井住友海上Ⅱが2連覇を達成した。

快調に勝ち上がった上野は、決勝でアナイス・エルナンデス(キューバ)に一本勝ちした。

今大会の日本勢の金メダルは柔道男子66キ級の内柴正人(旭化成)、競泳男子百メートル平泳ぎの北島康介(日本コカ・コーラ)、柔道女子63キ級の

谷本歩実(コマツ)に続いて4個目で、全員が2連覇。日本柔道の五輪連覇は男子60キ級を3連覇した野村忠宏(ミキハウス)、同95キ級の斉藤仁(現男子監督)、女子48キ級の谷亮子(トヨタ自動車)、内柴、谷本に次いで6人目となった。上野はアテネ五輪優勝後、左ひじなどを負傷して不振が続いたが、実績が認められて五輪代表入り。大舞台で勝負強さを見事に発揮した。

### 勝って良かった

上野雅恵の話 この日があったので、今までの苦労があった。勝って良かった。家族が喜んでくれてうれしい。いろんな人に支えられた。金メダルはわたしだけのものじゃない。支えてくれた人たちの金メダルです。